

平成29年度成年後見セミナー

地域包括ケアシステム と権利擁護 ~これからの支え合いを考える~

2017年 **7月26日 (水)**

13時受付 / 13時30分開会 - 16時30分閉会

沖縄市民小劇場あしびなー

沖縄市中央2-28-1 コリンザ3階
どなたでも参加できます。(定員250名)

参加費
無料

手話通訳
要約筆記
あり

(お問合せ・お申込先)

沖縄市社会福祉協議会 TEL:098-937-3385



講師：

しまむら
島村

さとり
聡

沖縄大学地域研究所長
社会福祉士

那覇市役所での福祉実務経験(障がい者全般、健康福祉計画策定、地域包括支援センターの立ち上げ、地域福祉、ホームレス、生活困窮者対策)の後、2013年から沖縄大学で障害者自立支援制度や福祉コミュニティに関する講義を担当。学外では相談支援専門員や介護支援専門員、パーソナルサポーターなど、主に専門職の教育支援を行っている。

●基調報告：

「県内市町村社協の権利擁護への取組状況」

くねじ かおる

久根次 薫

沖縄県社会福祉協議会
沖縄県福祉サービス利用支援センター所長

●取材報告：

「沖縄タイムス社連載『銀髪時代 老いを生きる』
～記者が見た権利擁護の現場～」

しのはら
篠原

ちえ
知恵

沖縄タイムス社 編集局 社会部記者

近

近年、認知症や
知的障がい、精
神障がいなどが

原因で判断能力が不十分なために「お金の管理ができない」「詐欺や虐待の被害に遭う」「必要な福祉サービスの契約ができない」といったことで様々な生活不安を抱える人が増えていきます。

判断能力が不十分な方の生活や権利を誰がどう守るのか。「地域包括ケアシステム」というものがなぜ必要とされているのか。私たちがひとりひとりに何が求められているのか。

今一度、真剣に考えてみませんか。

